

県内観光事業者等向け 災害対応力の向上に関する研修会の開催

本年8月に初めて発表された南海トラフ地震臨時情報により、紀南の海岸沿いの観光地を中心に、宿泊予約等のキャンセル、海水浴場の閉鎖やイベントの延期などの影響を受けました。豊かな自然が魅力のひとつである本県においては、以前にも増して観光地における自然災害への日頃の備えを強化し、対応力を高めることが重要です。この機を捉え、国内外からの観光客にとって安全安心な観光地域づくりを一層推進するため本研修会を開催します。

1 日時・場所

【紀北開催】 令和7年1月20日（月） 13:30～17:00
和歌山県自治会館2階 大会議室（和歌山市茶屋ノ丁2-1）

【紀南開催】 令和7年2月12日（水） 13:30～17:00
和歌山県立情報交流センター Big・U 研修室1（田辺市新庄町 3353-9）

2 共催

和歌山県、和歌山県観光連盟、紀伊半島外国人観光客受入推進協議会

3 対象者

市町村、DMO、観光協会、宿泊事業者、飲食事業者、語り部、交通事業者等

4 プログラム

第1部：講義

- （1）跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一 氏
観光は「強用美」のまちづくり ～大災害から従業員、観光客、地域を守るために～
 - ・過去の災害を踏まえた災害発生時（特に地震・津波）の避難に関する心構え・準備
 - ・観光客を避難誘導するに当たって観光事業者に求められること 等
- （2）古民家宿「奥能登じろんどん」宿主 水上 志都 氏
能登半島地震での被災体験
 - ・現場での混乱状況や困難だったこと、反省点・今後留意すべきこと
 - ・観光客を避難誘導するに当たって観光事業者に求められること 等

第2部：ワークショップ（進行：鍵屋教授）

ワールドカフェ形式によるワークショップを通じて、災害発生直後（初期対応）の観光客の避難誘導についての準備状況の確認を行うとともに、対応が不十分な点について気づきを得て、参加者の防災意識の普及啓発、防災訓練等の更なる取組の実施を促す機会とします。

5 その他

参加費無料。申込方法は、別添チラシ裏面「参加申込書」をご覧ください。

（連絡先）
地域振興部 観光局 観光交流課 環境づくり班
担当：福島、大山
電話：073-441-2785
内線：2785